

08年度予算で
要望書を提出

党愛知県議団

公明党愛知県議団(小島丈幸団長)は先づ、2008年度当初予算編成に関する要望書を神田真秋知事に提出した。写真。



環境施策の推進など重点8項目について要望。また個別要望として、ヒー

1項目にわたる施策を求める。神田知事は「要望を踏まえて十分検討させていただき、期待に応える予算を編成していきたい」と述べた。

また。また小島団長は暫定税率について「廃止すれば県民生活への影響がどうなるのかを具体的に正しく示し、暫定税率の維持について県民に理解を得る必要がある」と強調した。

画の策定、放射線治療、緩和ケアの充実など12項目にわたる施策を求める。神田知事は「要望を踏まえて十分検討させていただき、期待に応える予算を編成していきたい」と述べた。

また小島団長は暫定税率について「廃止すれば県民生活への影響がどうなるのかを具体的に正しく示し、暫定税率の維持について県民に理解を得る必要がある」と強調した。

席上、小島団長らはチヤイルドファースト社会の構築と男女共同参画社会の進展、防災対策の強化、地域的視野に立った